

国指定史跡

みずいけどきせいさくいせき
水池土器製作遺跡

水池土器製作遺跡は明星にある奈良時代の遺跡で、土器が作られた場所でした。土器は粘土で形を作り、乾燥させたものを焼いて作ります。作られていた土器は土師器という種類で、焼くときに使用された土師器焼成坑と呼ばれる窯が16基見つかっています。ここで作られた土器は、斎宮や伊勢神宮などで使用されていたと考えられます。

水池土器製作遺跡では土師器焼成坑のほか、材料となる粘土を貯めた穴、工房として使われた建物なども見つかかり、土器生産の一連の工程が行われたことを示す場所として昭和52年(1977)に史跡に指定されました。



土師器焼成坑



生産された土師器

キーワード：国史跡、土師器、土師器焼成坑